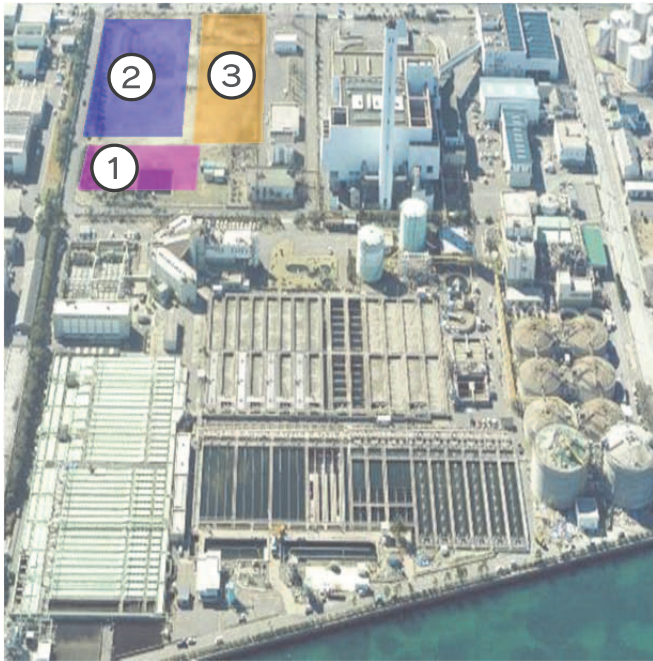


水ビジネスの国際戦略拠点 ～先進技術のショーケース～



① ビジターセンター(日明浄化センター管理棟)

(構造階数) 鉄筋コンクリート造3階建
(延床面積) 約2,900㎡



<3階 技術・製品展示>



<2階 下水道学習フロア>

<1階 水質試験室>

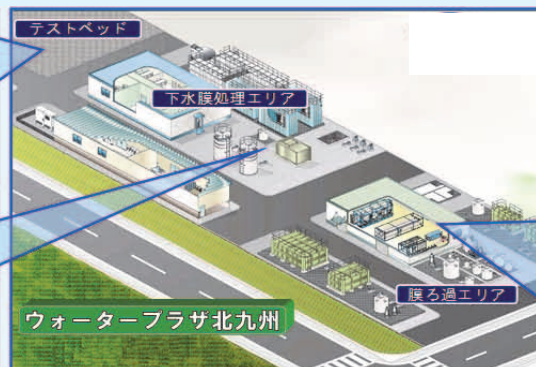
<2階 プレゼンルーム>

② ウォータープラザ

- ◇海水淡水化と下水の膜処理を組み合わせた先進の造水システム
- ◇官民一体で、海外での事業化に向け実証研究



下水の膜処理システム



海水淡水化システム

③ 汚泥燃料化(H27. 10 供用開始)

石炭代替燃料として活用

- ・能力：70t/dの下水汚泥を約20tの燃料に生成
- ・用途：火力発電／セメント工場の熱源
- ※生成から消費まで、市内で完結

北九州市

下水汚泥

SPC (特別目的会社)



燃料として販売



<下水汚泥燃料化センター>

エンドユーザー



事業全体でのCO₂削減量11,300ton

